



ニールセン、日本における 4 スクリーンレポートを アップデートし、コネクテッドテレビを追加

メディアのバイヤーおよびセラーは、Nielsen ONE Ads で測定可能なすべてのコネクテッドテレビ
媒体を横断し、コンピューター、モバイル、コネクテッドテレビ、テレビにおける
キャンペーンの重複排除されたリーチを比較可能に

2026 年 8 月 3 日 東京発 –オーディエンス測定、データ、メディアインテリジェンスのグローバルリーダーである
ニールセンは本日、日本において、4 スクリーンレポートを拡大し、Nielsen ONE Ads で測定可能なすべての
コネクテッドテレビインベントリを含めることを発表しました。

この機能強化は、今年 6 月に日本で開始されたニールセンの 4 スクリーンレポートに続くもので、当初はコンピュ
ーター、モバイル、コネクテッドテレビ（以下 CTV）を横断した YouTube のデータ、および他の媒体のコンピュ
ーター／モバイルのデータをテレビと並べて測定していました。

今回の最新のアップデートにより、測定は YouTube CTV インベントリに限定されなくなりました。メディアの売り
手および買い手は、Nielsen ONE Ads で測定可能なその他すべての CTV インベントリを横断して展開され
るキャンペーンについて、コンピューター、モバイル、CTV、テレビにおける重複排除されたリーチを把握できるよう
になりました。

この機能拡大により、広告主、広告代理店、メディアオーナーは、コンピューター、モバイル、CTV を横断したキ
ャмпейンの統合リーチをテレビと比較できるようになり、プラットフォームや媒体を横断してオーディエンスにリーチ
している状況をより完全に把握することができます。

ニールセンの APAC リージョナルセールス責任者であるマティ・リンは次のように述べています。「日本の広告主は従来のテレビ、デジタルビデオ、CTV を横断したキャンペーンを 1 つのオーディエンス戦略の一部として計画することが増えています。4 スクリーンレポートを測定可能な CTV インベントリに拡大することで、単一の媒体に限定されることなく、キャンペーン全体のリーチ、フリークエンシー、インクリメンタルなオーディエンスについて、メディア、広告業界により明確な視点を提供します。これは、Nielsen ONE を通じた真のクロスメディア測定に向けた重要な一歩です。ニールセンはより多くの測定可能なインベントリを一貫した独立した測定フレームワークに取り込むことで、メディアの売り手と買い手がどこに投資すべきか、フリークエンシーをどのように管理すべきか、そしてキャンペーンがどれだけ効果的にスクリーンを横断してオーディエンスにリーチしているかについて、より情報に基づいた意思決定を行えるように支援します。」

新たなレポートにはユニークオーディエンス、オーディエンスリーチ、平均フリークエンシー、GRP などの指標が含まれます。総インプレッションには共視聴が含まれ、顧客がインプレッションのパフォーマンスを評価する際に役立ちます。

データは当初はオフラインレポートとして提供されます。また、このアップデートに伴いキャンペーンが分割されることはありません。

ニールセンの測定がすでに有効になっているアクティブなキャンペーンについては、関連する CTV 媒体のインベントリが含まれていれば 4 スクリーンレポートにも自動的に含まれます。まだ測定が有効化されていない場合は、新たに追加された CTV 媒体も含めて設定してください。

このアップデートにより、Nielsen ONE Ads は測定可能なすべてのインベントリをほぼ完全に包含することになり、信頼性があり重複が排除された比較可能な測定を、プラットフォームを横断して提供するというニールセンの目標を推進します。

About Nielsen

ニールセンは、視聴者測定、データ、分析におけるグローバルリーダーです。あらゆるチャネルとプラットフォームにおける人々の行動に関する深い理解を通じ、実用的なインテリジェンスによって、将来にわたってクライアントがオーディエンスとのつながりを構築できるようにサポートします。詳細については、www.nielsen.com をご覧ください

か、ソーシャルメディア([X](#)、[LinkedIn](#)、[YouTube](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#))で当社とつながりましょう。

本件に関するお問い合わせ先

ダン・チャップマン

アソシエイトディレクター、コミュニケーション、ニールセン APAC

dan.chapman@nielsen.com

+61 404 088 462

本資料は情報提供のみを目的としています。ニールセンは本資料に含まれるいかなるデータについても、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行いません。また、正確性または完全性に関する保証を含め、あらゆる保証を明示的に否認します。ニールセンは本資料に含まれる情報を更新する義務を負いません。本資料は投資、財務、またはその他いかなる種類の助言も構成するものではなく、受領者それぞれの個別事情を考慮したものでもありません。受領者は自己の判断について単独で責任を負うものとします。ニールセンの事前の書面による同意なく、本資料の全部または一部を再配布または公開することはできません。

#